

教員活動報告（2018年1月～12月）

亀井 一郎（学長）

■勉強会

【講師】

亀井一郎：“てんかん”を知る．第1回てんかん診療ケア勉強会．和歌山県民文化会館，2018.2.14.

亀井一郎：認知症とリハビリテーション．わかくさ竜間リハビリテーション病院・角谷リハビリテーション病院
合同研修会，和歌山市，2018.8.18.

■メディア

出演「熱中症と脳梗塞」．報道ランナー 関西テレビ，2018.7.24.

掲載「学長インタビュー：リハビリテーションを通じて患者の心に寄り添える医療人を育成」．週刊文春，2018
年7月12日号．

■社会活動

【講師】

脳機能低下に伴う判断力の低下について．平成29年度専門訴訟研究会，和歌山地方裁判所，2018.3.9.

地域包括ケアにおけるリハビリテーション大学の役割．フォーラム 地域包括ケアと共生社会を考える，大阪河崎
リハビリテーション大学，2018.3.17.

知っているようで知らない認知症．和歌山市第4住宅医療・介護連携推進センター主催 認知症フォーラム：専
門性と地域力，和歌山市，2018.6.2.

認知症とは・・・原因と治療、リハビリテーション．大阪私立中学校高等学校連合会 大阪私学教員研修会，大阪市，
2018.8.6.

認知症のリスク（脳卒中になりたくない）．貝塚市地域健康講座，貝塚市，2018.11.1.

認知症（になりたくない）．貝塚市認知症予防スタッフ養成講座，貝塚市，2018.11.12.

脳のお話 ～認知症と園芸．第11回日本園芸療法学会 市民公開講座，大阪河崎リハビリテーション大学，
2018.11.25.

【座長】

第9回和歌山認知症症例検討会（初級コース）．和歌山ビッグ愛，2018.12.20.

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 副大会長．大阪河崎リハビリテーション大学，2018.11.24-25.

寺山 久美子（副学長）

■論文

【原著】

寺山久美子：リハビリテーション職からみた精神科リハビリテーションのあるべき姿．臨床精神医学，
47(10):1133-1139, 2018.

■メディア

記事：作業療法士の仕事，東京新聞，2018.9.24.

■社会活動

【非常勤講師】

首都大学東京 健康福祉学部研究科.

【座長】

第8回阪和地域リハビリテーション研究会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.2.10.

平成29年度第2回子育て支援室, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.3.4.

平成30年度第1回こども療育支援室公開講座, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.3.

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 学術局長. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

第1回河崎フェスティバル(認知症フォーラム〜共生社会を目指して)実行委員. 介護老人福祉施設水間ヶ丘,
2018.11.11.

一般社団法人日本作業療法士協会 名誉会員.

一般社団法人大阪府作業療法士会 名誉会員.

一般社団法人東京都作業療法士会 名誉会員.

公益社団法人日本リハビリテーション医学会功労会員.

日本在宅ケア学会 名誉会員.

日本作業療法士連盟 相談役.

一般社団法人 日本生活支援工学会 名誉会員.

総合リハビリテーション研究大会 常任委員

日本保健科学学会 評議員.

日本障害者リハビリテーション協会 総合リハビリテーション研究大会 常任委員.

「作業療法ジャーナル」編集顧問.

「総合リハビリテーション」編集同人.

【嘱託委員】

社会福祉法人 サンフレンズ 相談役.

日本ウエルエイジング協会 評議員.

日本在宅ケア教育研究所 外部評価委員, 研究倫理審査委員.

一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 理事

■研究助成

古井透(代表), 今岡真和, 寺山久美子:「阪和地域リハビリテーション研究会」この10年の活動と今後に向けて.
大阪河崎リハビリテーション大学学長裁量経費, 2018年度.

■その他

首都大学東京 名誉教授.

武田 雅俊(認知予備力研究センター長)

■論文

【原著】

Yamaguchi-Kabata Y, Morihara T, Ohara T, Ninomiya T, Takahashi A, Akatsu H, Hashizume Y, Hayashi N,
Shigemizu D, Boroevich KA, Ikeda M, Kubo M, Takeda M, Tsunoda T.: Integrated analysis of human genetic

association study and mouse transcriptome suggests LBH and SHF genes as novel susceptible genes for amyloid- β accumulation in Alzheimer's disease. Hum Genet, 137:521-533, 2018.

D.Tamada, T.Kitamura, M.Takahara, T.Tanaka, M.Takeda, M.Otsuki, I.Shimomura.: TSH ratio as a novel diagnostic method for Cushing's syndrome. Endocrine J, 65:841-848, 2018.

Horinouchi T, Nishida K, Nakagami Y, Nakamura I, Aoki N, Tanaka M, Suzuki M, Kuga H, Takeda M, Bhugra D, Sartorius N.: Learning About the Management of Physical Illness During the Postgraduate Training to Become a Good Psychiatrist. Acad Psychiatry, 42(1):173-175, 2018.

【総説】

武田雅俊：精神科外来診療における臨床検査値の活用を期待して．臨床精神医学，47(4):353-355, 2018.

武田雅俊：高齢精神科患者の精神疾患・身体合併疾患と検査値異常．臨床精神医学，47(4):363-370, 2018.

武田雅俊：新しい精神科専門医制度．Depression Strategy, 8(1):1-3, 2018.

武田雅俊：精神科サブスペシャリティをどのように考えるか．臨床精神医学，47(6):629-641, 2018.

武田雅俊：精神科リハビリテーションとリハビリテーション専門職の最近の動向．臨床精神医学，47(10):1053-1065, 2018.

武田雅俊，谷口英治，工藤喬：二つの「軽度認知障害」と認知症前状態を表す概念の推移．臨床精神医学，47(12):1341-1347, 2018.

武田雅俊：うつ病(DSM-5)と持続性抑うつ状態．仁明会精神医学研究，16(1):19-25, 2018.

武田雅俊：認知症研究のこれからの方向性．老年精神医学雑誌，29(1):87-95, 2018.

武田雅俊：新精神科専門医制度の開始にあたって．精神科，32(2):165-174, 2018.

【その他】

Masatoshi Takeda: Report of WFSBP Asia-Pacific Regional Congress in Kobe. Bulletin of Asian College of Psychiatry, Winter, 2018.

武田雅俊：20年前の精神薬療基金理事会の思い出．精神薬療分野50年のあゆみ，pp.18-19, 2018.

武田雅俊：市民公開講座を振り返って．仁明会精神医学研究，16(1):37-44, 2018.

■国内学会

【シンポジスト】

武田雅俊：認知症予防と認知予備力「シンポジウム認知症にならない・まけない」第33回大阪府作業療法学会，藍野大学，2018.12.2.

【ポスター】

中村美砂，今岡真和，田崎史江，高野珠栄子，野村和樹，武田雅俊：地域在住高齢者の認知機能と体組成との関係．第25回日本未病システム学会，東京，2018.10.27-28.

■研究会

【講師】

武田雅俊：高齢者のうつ病と認知症．中部精神科医療研究会，名古屋，2018.4.19.

武田雅俊：DSM-5のうつ病と持続性抑うつ障害．仁明会連続講義第一回，仁明会病院，2018.10.29.

武田雅俊：カタトニアの消滅．仁明会連続講義第二回，仁明会病院，2018.12.3.

■社会活動

【招待講演】

認知症を生きる－認知予備力と認知症予防－. 米子医療センター落成記念講演会, 米子, 2018.2.4.

認知症時代をどう生きるのか. 関西女子短期大学第30回公開講座, 関西女子短期大学 2018.7.12.

【座長】

シンポジウム「認知症と倫理」第120回日本精神神経学会, 神戸, 2018.6.21.

池田学教授講演 座長 第22回近畿老年期認知症研究会, 大阪, 2018.7.14.

Scientific Program Committee of WFSBP Asia Pacific Regional Congress of Biological Psychiatry, Kobe Chamber of Commerce and Industry, 2018.9.7-9.

Sumitomo Dainippon Medical and Scientific Advisory Board Meeting, Hotel Okura Kobe, 2018.9.6.

Lunchon Seminar, Room A, Kobe Chamber of Commerce and Industry, WFSBP Asia Pacific Regional Congress of Biological Psychiatry, 2018.9.7.

Symposium” Dementia, biomarker and prevention”, WFSBP Asia Pacific Regional Congress of Biological Psychiatry, 2018.9.9.

Invited lecture by Prof. Peter Falkai, WFSBP Asia Pacific Regional Congress of Biological Psychiatry, 2018.9.9.

市民公開講座「心の病をめぐる最新の知見」. 世界生物学的精神医学会・仁明会精神衛生研究所, 神戸, 2018.9.9.

シンポジウム2「統合失調症患者の生活の質」. 第20回感情・行動・認知研究会, 大阪, 2018.10.20.

新井平伊教授特別講演 座長. 第37回日本認知症学会, 札幌, 2018.10.12-14.

シンポジウム「mindfulness」. 第25回日本未病システム学会, 東京, 2018.10.27-28.

特定研究 堀内久徳教授, 南野徹教授講演 座長. 第二回先進医療研究報告会, 東京, 2018.12.14.

【学会運営等】

世界生物学的精神医学会 (World Federation of Societies of Biological Psychiatry; WFSBP) 理事長.

世界精神医学会 (World Psychiatric Association; WPA) 理事.

アジア統合失調症学会 (Asian College for Schizophrenia Research) 理事.

日本精神神経学会認知症委員会 委員長.

日本統合失調症学会 理事.

日本未病システム学会 理事.

日本生物学的精神医学会 名誉会員.

日本精神神経薬理学会 名誉会員.

日本認知症学会 名誉会員.

日本老年精神医学会 評議員.

日本うつ病学会 評議員.

近畿精神神経学会 評議員.

日本医療研究開発機構: 認知症プログラムオフィサー.

日本医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 専門委員.

近畿老年期認知症研究会 世話人.

感情行動認知研究会 代表世話人.

「精神障害」評価委員.

「慢性疼痛」評価委員.

「子供の心の健康」評価委員.

自賠責保険共済紛争処理機構紛争処理委員.

専門医常任委員.

国際交流委員.

和風会 名誉会長.

先進医薬財団 理事.

イザイ協会 理事.

“Psychiatry and Clinical Neurosciences” Editor-in-chief emeritus.

「臨床精神医学」編集委員.

「精神医学」編集同人.

「分子精神医学」編集同人.

「臨床精神薬理」編集協力.

■研究助成

武田雅俊（代表）：前頭側頭型認知症の異常蛋白沈着と神経変性機序の解明に関する研究．科学研究費 基盤研究 (B), 2016.4.1-2019.3.31.

<理学療法学専攻>

今岡 真和

■著書

【共著】

今岡真和：8章2 介護老人保健施設 pp.81-88. 備酒伸彦, 樋口由美, 対馬栄輝 編集, 細田多穂 監修：地域リハビリテーション学テキスト 改訂第3版. 南江堂, 東京, 338頁, 2018.1.

今岡真和：I章16. 認知症にはどのような合併症がありますか. pp.32-33. III章45. 認知症に対する運動療法の効果を教えてください. pp.94-95. IV章61. MCIにはどのようなタイプがありますか, またそれぞれどのような特徴がありますか. pp.128-129. 牧迫飛雄馬 編者, 島田裕之 監修：理学療法士のための知っておきたい！認知症知識 Q&A. 医歯薬出版, 東京, 2018.5.

■論文

【原著】

Lee S, Lee S, Bae S, Harada K, Jung S, Imaoka M, Makizako H, Doi T, Shimada H. : Relationship between chronic kidney disease without diabetes mellitus and components of frailty in community-dwelling Japanese older adults. *Geriatr Gerontol Int*, 18(2):286-292, 2018. doi: 10.1111/ggi.13180.

Jung S, Lee S, Lee S, Bae S, Imaoka M, Harada K, Shimada H. : Relationship between physical activity levels and depressive symptoms in community-dwelling older Japanese adults. *Geriatr Gerontol Int*. 18(3):421-427, 2018. doi: 10.1111/ggi.13195.

今岡真和, 中尾英俊, 藤堂恵美子, 安藤卓, 北川智美, 上田哲也：車いす座面機構の違いが体圧分散性、駆動性、動的座位バランス能力に与える影響について. *大阪河崎リハビリテーション大学紀要*, 12:37-53, 2018.

安藤卓, 樋口由美, 今岡真和, 藤堂恵美子, 上田哲也, 北川智美：軽度要介護者の通所介護サービス利用日と非利用日の日内歩数推移に関する予備的研究. *総合リハビリテーション*, 46(4):359-364, 2018.

■国内学会

【招待講演】

今岡真和：理学療法士の研究分野におけるキャリア形成～わたしの10年間を通じて～．第30回大阪府理学療法学会学術大会，大阪，2018.7.1.

【一般口演】

今岡真和，田崎史江，中尾英俊，畑中良太，河野雅子，濱村香織，荒木佐江子，中村美砂，樋口由美：産官学連携による地域資源を活用した認知症予防プログラムの活動成果報告．日本地域理学療法学会フォーラム，神戸，2018.1.28.

森田浩生，今岡真和，田崎史江，高野珠栄子，野村和樹，中村美砂：男女別に見たロコモティブシンドロームと関係する体組成の探索．第32回日本体力医学会近畿地方会，奈良，2018.2.17.

西本拓未，今岡真和，田崎史江，高野珠栄子，野村和樹，中村美砂：ロコモティブシンドロームとサルコペニアとの関連性について．第32回日本体力医学会近畿地方会，奈良，2018.2.17.

今岡真和，中尾英俊，田崎史江，高野珠栄子，野村和樹，中村美砂：地域在住高齢者における転倒とフレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームの関連について．第30回大阪府理学療法学会学術大会，大阪，2018.7.1.

坪井純子，裕石祥之，今岡真和，中村美砂，河崎建人：精神科病床入院患者におけるフレイルの実態調査．第52回日本作業療法学会，名古屋，2018.9.7-9.

田崎史江，今岡真和，高野珠栄子，野村和樹，橋本雅至，中村美砂，村井恵，渡利純也，西阪亮洋，岡本聖矢：地域在住高齢者の園芸活動の実態～園芸習慣のアンケートからわかったこと～．第8回日本認知症予防学会学術集会，東京，2018.9.24.

松下一輝，畑中良太，今岡真和，岡健司，肥田光正，古井透：座位姿勢における膝関節屈曲角度と座圧の関連性について．第7回日本支援工理学療法学会学術大会，大阪，2018.9.29.

裕石祥之，坪井純子，今岡真和，中村美砂，沖田幸治，河崎建人：精神療養病棟におけるフレイル発生率．第7回日本精神科医学会学術大会，長野，2018.10.4-5.

今岡真和，中尾英俊，田崎史江，高野珠栄子，野村和樹，橋本雅至，中村美砂：ニューラルネットワークを用いたロコモ度判定に関連する因子の相対的重要度について．第20回骨粗鬆症学会，長崎，2018.10.26-28.

今岡真和，中村美砂，中尾英俊，田崎史江，前淵元宏，伊吹昌久，樋口由美：地域在住高齢者における認知機能向上を目的とした運動教室における栄養補助介入試験：ランダム化比較試験（UMIN000030404）第5回日本地域理学療法学会学術大会，横浜，2018.12.8-9.

裕石祥之，坪井純子，今岡真和，中村美砂，沖田幸治，河崎建人：精神科におけるサルコペニアの有病率および関連因子の検討．第5回日本地域理学療法学会学術大会，横浜，2018.12.8-9.

【ポスター】

中村美砂，今岡真和，田崎史江，高野珠栄子，野村和樹，武田雅俊：地域在住高齢者の認知機能と体組成との関係．第25回日本未病システム学会，東京，2018.10.27-28.

■研究会

【招待講演】

今岡真和：認知症に対して理学療法士が求められるもの．日本理学療法士協会 精神心理領域研究会，大阪，2018.9.2.

今岡真和：多職種連携の中で行う認知症予防の取り組み．日本理学療法士協会 精神心理領域研究会，大阪，

2018.9.2.

今岡真和：運動と栄養補助による転倒予防や認知症予防の取り組みと成果について．泉州NST研究会，泉佐野，

2018.11.10.

■メディア

【テレビ出演】

大学の取り組みPR および「つげさん認知症予防教室」の紹介．J-com デイリーニュース，2018.1.14, 4.16,6.28.

【記事】

住民互助で認知症予防．産経新聞 人生マスターズ．2018.7.11.

音健アワード授賞式．毎日新聞，2018.11.20.

■社会活動

【講師】

つげさん認知症予防教室．貝塚市福祉センター，2018.1.18-4.19.

認知症のかたへの関わりと認知症予防．貝塚市介護者家族の会，貝塚市保健センター，2018.4.18.

認知症予防とダンス．studio flash, 貝塚，2018.4.27.

認知症のかたへの関わりと認知症予防．貝塚市津田南町婦人会，貝塚市津田南長会館，2018.6.13.

認知症のかたへの関わりと認知症予防．貝塚市南校区ボランティア部会，貝塚市橋本会館，2018.6.16.

フレイル・認知症予防の紹介．第8回ハンドメイド発表会，阪南市市民センター，2018.6.24.

骨粗鬆症とあなたの骨折リスク．J:COM りんくう，J:COM りんくう会議室，2018.9.7.

ここまでわかった認知症予防．J:COM りんくう，J:COM りんくう会議室，2018.9.7.

ここまでわかった認知症予防．貝塚市つるかめ大学，貝塚市中央公民館，2018.9.10.

健康一番 ～知ろう骨粗鬆症とアナタの骨折リスク～．貝塚市浜手公民館，2018.10.4.

健康一番 ～フレイルリスクと身体機能～．貝塚市浜手公民館，2018.10.11.

健康一番 ～転ばぬ先の転倒予防～．貝塚市浜手公民館，2018.10.18.

健康一番 ～ここまでわかった認知症予防～．貝塚市浜手公民館，2018.10.25.

認知症のかたへの関わりと認知症予防．貝塚市名越町会館，2018.11.3.

認知症予防ワークショップ．第1回河崎フェスティバル，介護老人福祉施設水間ヶ丘，2018.11.11.

つげさんアタマとカラダのヘルスチェック結果説明会．貝塚市コスモシアター，2018.11.12.

ここまでわかった認知症予防．貝塚市山手地区公民館，2018.11.13.

ここまでわかった認知症予防．泉南市立樽井公民館，2018.11.15.

高齢期におけるロコモ、フレイルを防ぐ栄養管理．泉南市立樽井公民館，2018.11.22.

【学会運営】

第4回日本地域理学療法フォーラム 受付責任者．神戸，2018.1.28.

第30回大阪府理学療法学会大会 広報・記録部．大阪，2018.7.1.

第11回日本園芸療法学会 実行委員．大阪河崎リハビリテーション大学，2018.11.24-25.

第5回日本地域理学療法学会学会大会学術大会，横浜，2018.12.8-9.

日本地域理学療法学会 総務部．2016.11-2018.10.

関西医療学園校友会理学療法部会 学術委員．2017.4-2019.3.

貝塚市理学療法士会 副会長．2018.10.10～

【座長】

運動器② 第30回大阪府理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.7.1.

ポスター演題 15. 第5回日本予防理学療法学会学術大会, 福岡, 2018.10.20.

【査読】

第5回日本予防理学療法学会.

第5回日本地域理学療法学会学術大会.

第58回近畿理学療法学会学術大会.

■研究助成

今岡真和(代表), 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江: 住民主体の互助活動による認知機能向上プログラムの効果検証: ランダム化比較試験. 公益財団大阪ガスグループ福祉財団 調査・研究助成, 2018年度.

今岡真和(代表), 中尾英俊: 施設入所者を対象とした自動排泄装置導入による効果の検証 ~介護者負担感および要介護者の皮膚状態、睡眠について~. 心路株式会社 共同研究費, 2018年度.

今岡真和(代表), 中尾英俊, 田崎史江, 肥田光正, 中村美砂: フレイル、認知機能低下に関わる要因のコホート調査. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

今岡真和: 貝塚市における「つげさん認知症予防ボランティアスタッフ」養成講座. 大阪河崎リハビリテーション大学 学長裁量経費, 2018年度.

今岡真和: 貝塚市における認知症予防事業, 不二製油株式会社 奨学寄附金, 2017.10-

中村美砂(代表), 今岡真和: 認知症予防をめざした運動指導へのロコモ25スコアの有効性. 科学研究費 基盤(C), 2018-2020年度.

中尾英俊(代表), 今岡真和, 森藤武, 橋本雅至: 人工知能技術を用いた足部整形外科疾患の画像評価に関する研究. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

古井透(代表), 今岡真和, 寺山久美子: 「阪和地域リハビリテーション研究会」この10年の活動と今後に向けて. 大阪河崎リハビリテーション大学 学長裁量経費, 2018年度.

■その他

音健アワード 音楽レク実証部門 最優秀賞.

岡 健司

■国際学会

【ポスター】

Neysa Grider-Potter, Ryosuke Goto, Kenji Oka, and Yoshihiko Nakano: Head stability during bipedal walking in Hylobates lar and implications for foramen magnum position. 87th Annual Meeting of the American Association of Physical Anthropologists, Austin, Texas, USA, 2018.4.11-14.

■国内学会

【一般口演】

松下一輝, 畑中良太, 今岡真和, 岡健司, 肥田光正, 古井透: 座位姿勢における膝関節屈曲角度と座圧の関連性について. 第7回日本支援工理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.9.29.

岡健司, 小森武陸: ヒトの懸垂型ロコモーション時における体幹筋の活動. 第72回日本人類学会大会, 静岡, 2018.10.19-22.

【ポスター】

■社会活動

【学会運営】

第30回大阪府理学療法学会 学会誌部. 大阪, 2018.7.1.

バイオメカニズム学会誌 編集委員.

公益社団法人 大阪府理学療法士会 泉州ブロック 学術部 役員.

公益社団法人 大阪府理学療法士会 泉州ブロック 第13回新人症例発表会 運営委員（演題部）.

■研究助成

岡健司：ヒトのブラキエーション動作の運動学的・筋電図学的分析. 科学研究費補助金 基盤研究(C), 2017.4-2020.3.

小西 正良

■論文

【原著】

小西正良：ペンホルドの多様性. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 12:7-14, 2018.

■社会活動

【非常勤講師】

解剖学生理学. 和歌山県立高等看護学院第1部看護学科, 2018.4.1-10.31.

解剖学生理学. 和歌山県立高等看護学院第2部看護学科, 2018.4.1-10.31.

解剖生理学. 河崎会看護専門学校看護第2学科, 2018.4.1-2019.1.31.

小恠 武陸

■著書

【共著】

小恠武陸, 岩城隆久：第4章7 関節リウマチ. pp.223-230. 西守隆 編著, 上杉雅之 監修：統合と解釈がよくわかる 実践！理学療法評価学. 医歯薬出版, 東京, 305頁, 2018.3.

■国内学会

【一般口演】

岡健司, 小恠武陸：ヒトの懸垂型ロコモーション時における体幹筋の活動. 第72回日本人類学会大会, 静岡, 2018.10.19-22.

■社会活動

【非常勤講師】

情報科学. 河崎会看護専門学校看護第1学科, 2018.9-11.

物理療法学実習. 和歌山国際厚生学院, 2018.4-12.

【学会運営】

貝塚市理学療法士会 会長. 2018.10.10～

公益社団法人日本理学療法士協会 第54回日本理学療法士学会大会 査読委員.

公益社団法人大阪府理学療法士会 保健福祉局 障害者保健福祉部 部員.

日本理学療法士学会 精神心理領域理学療法部門 幹事.

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

第20回精神・心理理学療法領域部門研修会 運営委員長, 森之宮医療大学, 2018.9.2.

国際レッドコード Neurac I コース, 和歌山, 2018.12.24.

【ボランティア活動】

アンプティーサッカー 事前講習会, 2018.4.22.

全国アンプティーサッカー大会, 2018.5.12.

第18回大阪府障がい者スポーツ大会 フライングディスク, 2018.5.27.

第18回大阪国際車いすテニストーナメント, 2018.9.27-29.

酒井 桂太

■国内学会

【シンポジウム】

酒井桂太, 千葉哲也: 理学療法教育と理学療法管理の学術的展望. 第53回日本理学療法学会大会 (第7回日本理学療法教育学会学術大会) 兵庫医療大学, 2018.11.4.

■社会活動

【学会運営】

第53回日本理学療法学会大会 (第7回日本理学療法教育学会学術大会) 兵庫医療大学, 2018.11.3-4.

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

公益社団法人日本理学療法士協会 日本理学療法教育学会 代表運営幹事.

公益社団法人日本理学療法士協会 指定規則等検証委員会 委員.

【嘱託委員】

医学書院 雑誌「理学療法ジャーナル」編集同人.

貝塚市介護認定審査会 委員.

坪田 裕司

■社会活動

【講師】

大学院生指導, 学生実習指導. 和歌山県立医科大学学部2年生, 院生, 研究生, 第二生理学教室, 2018.4-2019.3.

【学会運営】

日本生理学会 評議員. 2018.4-2019.3.

関西実験動物研究会 評議員, 幹事. 2018.4-2019.3.

日本実験動物学会 編集委員. 2018.3-2020.3.

【座長】

関西実験動物研究会 第140回研究会, 京都, 2018.12.7.

【論文査読】

“Experimental Animals” Editor.

【嘱託委員】

日本高等教育評価機構 大学評価員 2016.4-2019.3.

中尾 英俊

■著書

【共著】

中尾英俊, 橋本雅至: 肩の機能解剖を理解する. pp.2-15. 橋本雅至, 村西壽祥 編集, 松尾善美 監修: 教科書にはない敏腕 PT のテクニック 臨床実践 肩関節の理学療法. 文光堂, 東京, 194 頁, 2018.5.

■論文

【原著】

今岡真和, 中尾英俊, 藤堂恵美子, 安藤卓, 北川智美, 上田哲也: 車いす座面機構の違いが体圧分散性、駆動性、動的座位バランス能力に与える影響について. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 12:37-53, 2018.

木下和昭, 橋本雅至, 中尾英俊, 澳昂佑, 板谷悠佑, 福本貴典, 高嶋厚史, 大槻伸吾: 片脚立位と端座位での片側支持姿勢の腰部周囲筋の筋活動の関係. 理学療法科学, 33(6):929-934, 2018.

■国際学会

【ポスター】

Hidetoshi Nakao, Dilixiati Jirela, Kazuyuki Matsumoto, Minoru Yoshida, Kenji Kita : Emotion Recognition from Emoticons using Convolutional Neural Networks. Second International Seminar and Workshop on Technological Competency as Caring in the Health Sciences, Tokushima University, 2018.8.17-19.

■国内学会

【一般口演】

今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 畑中良太, 河野雅子, 濱村香織, 荒木佐江子, 中村美砂, 樋口由美: 産官学連携による地域資源を活用した認知症予防プログラムの活動成果報告. 日本地域理学療法学会フォーラム, 神戸, 2018.1.28.

今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: 地域在住高齢者における転倒とフレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームの関連について. 第30回大阪府理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.7.1.

今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 橋本雅至, 中村美砂: ニューラルネットワークを用いたロコモ度判定に関連する因子の相対的重要度について. 第20回骨粗鬆症学会, 長崎, 2018.10.26-28.

今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 前渕元宏, 伊吹昌久, 樋口由美: 地域在住高齢者における認知機能向上を目的とした運動教室における栄養補助介入試験: ランダム化比較試験 (UMIN000030404) 第5回日本地域理学療法学会学術大会, 横浜, 2018.12.8-9.

【ポスター】

村上伊吹樹, 中尾英俊, 村西壽祥: 腰痛症のある空手道選手の体幹持久性について. 第30回大阪府理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.7.1.

中原優, 今岡真和, 中尾英俊: 遅発性筋肉痛に対する、アイシングが及ぼす筋硬度の効果. 第30回大阪府理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.7.1.

中尾英俊, 木下和昭, 森藤武, 濱田太朗, 橋本雅至, 大槻伸吾: 中高齢者の足部アーチ低下の身体要因について. 第29回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 札幌, 2018.11.2-3.

中尾英俊, 木下和昭, 橋本雅至, 大槻伸吾: 腰痛症の高校野球選手に対する股関節屈曲筋力トレーニングが腰椎

前弯角に及ぼす影響. 第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 福岡, 2018.6.14-16.

■社会活動

【講師】

出前講座「理学療法士ができる応急処置」大阪府立日根野高校, 2018.9.21, 10.2.

足の形状を知り、高齢期を快適に過ごす方法. シルバーライフ講座, 貝塚市立浜手公民館 2018.10.11.

福井工大福井高校 硬式野球部トレーナー (1回/月), 福井工大福井高校, 2018年度.

【学会運営】

第30回大阪府理学療法学会 広報・記録部. 大阪, 2018.7.1.

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

社団法人アスリートケア ワークショップ部 講習会運営 (年3回) 2018.3, 7, 11.

■研究助成

中尾英俊 (代表), 今岡真和, 森藤武, 橋本雅至: 人工知能技術を用いた足部整形外科疾患の画像評価に関する研究. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

森藤武 (代表), 橋本雅至, 中尾英俊, 岡田守弘: 血流制限と電気刺激の併用療法の動脈血管機能に及ぼす急性効果の検証. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

今岡真和 (代表), 中尾英俊, 田崎史江, 肥田光正, 中村美砂: フレイル、認知機能低下に関わる要因のコホート調査. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

今岡真和 (代表), 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江: 住民主体の互助活動による認知機能向上プログラムの効果検証: ランダム化比較試験. 公益財団大阪ガスグループ福祉財団 調査・研究助成, 2018年度.

今岡真和 (代表), 中尾英俊: 施設入所者を対象とした自動排泄装置導入による効果の検証 ~介護者負担感および要介護者の皮膚状態、睡眠について~. 心路株式会社 共同研究費, 2018年度.

■その他

野球日本代表 U-18 侍ジャパンのトレーナー. 第12回 BFA U18 アジア選手権大会への帯同, 宮崎, 2018.9.3-13.

中村 美砂

■論文

【原著】

Misa Nakamura, Sachiko Nomura, Tadashi Yamakawa, Ryohei Kono, Akihiro Maeno, Takashi Ozaki, Akitoshi Ito, Toyonobu Uzawa, Hiroto Utsunomiya, Kennichi Kakudo: Endogenous calcitonin regulates lipid and glucose metabolism in diet-induced obesity mice. *Scientific Reports* 19;8(1):17001, 2018. doi:10.1038/s41598-018-35369-5.

Ryohei Kono, Misa Nakamura, Sachiko Nomura, Naomi Kitano, Tomoko Kagiya, Yoshiharu Okuno, Ken-ichi Inada, Akihiko Tokuda, Hiroto Utsunomiya, Masami Ueno: Biological and epidemiological evidence of anti-allergic effects of traditional Japanese food ume (*Prunus mume*). *Scientific Reports* 3;8(1):11638, 2018. doi:10.1038/s41598-018-30086-5.

藤平保茂, 中村美砂: 成人男性を対象とした浸漬部位の違いによる下腿浴 (足浴) が生理学的変化に及ぼす影響に関する研究. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 12:27-36, 2018.

田崎史江, 野村和樹, 高野珠栄子, 中村美砂: 地域在住中高年者および高齢者の園芸習慣と体組成や認知機能と

の関係. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 12:37-45, 2018.

■国際学会

【シンポジウム】

Misa Nakamura : Physical activity and body composition on cognitive function. Asia Pacific Regional Congress of Biological Psychiatry, Kobe, 2018.9.7-9.

■国内学会

【一般口演】

今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 畑中良太, 河野雅子, 濱村香織, 荒木佐江子, 中村美砂, 樋口由美: 産官学連携による地域資源を活用した認知症予防プログラムの活動成果報告. 日本地域理学療法学会フォーラム, 神戸, 2018.1.28.

森田浩生, 今岡真和, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: 男女別に見たロコモティブシンドロームと関係する体組成の探索. 第32回日本体力医学会近畿地方会, 奈良, 2018.2.17.

西本拓未, 今岡真和, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: ロコモティブシンドロームとサルコペニアとの関連性について. 第32回日本体力医学会近畿地方会, 奈良, 2018.2.17.

今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: 地域在住高齢者における転倒とフレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームの関連について. 第30回大阪府理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.7.1.

坪井純子, 碓石祥之, 今岡真和, 中村美砂, 河崎建人: 精神科病床入院患者におけるフレイルの実態調査. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9.

田崎史江, 今岡真和, 高野珠栄子, 野村和樹, 橋本雅至, 中村美砂, 村井恵, 渡利純也, 西阪亮洋, 岡本聖矢: 地域在住高齢者の園芸活動の実態 ～園芸習慣のアンケートからわかったこと～. 第8回日本認知症予防学会学術集会, 東京, 2018.9.24.

碓石祥之, 坪井純子, 今岡真和, 中村美砂, 沖田幸治, 河崎建人: 精神療養病棟におけるフレイル発生率. 第7回日本精神科医学会学術大会, 長野, 2018.10.4-5.

今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 橋本雅至, 中村美砂: ニューラルネットワークを用いたロコモ度判定に関連する因子の相対的重要度について. 第20回骨粗鬆症学会, 長崎, 2018.10.26-28.

今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 前渕元宏, 伊吹昌久, 樋口由美: 地域在住高齢者における認知機能向上を目的とした運動教室における栄養補助介入試験: ランダム化比較試験 (UMIN000030404) 第5回日本地域理学療法学会学術大会, 横浜, 2018.12.8-9.

碓石祥之, 坪井純子, 今岡真和, 中村美砂, 沖田幸治, 河崎建人: 精神科におけるサルコペニアの有病率および関連因子の検討. 第5回日本地域理学療法学会学術大会, 横浜, 2018.12.8-9.

【ポスター】

高野珠栄子, 田崎史江, 橋本雅至, 野村和樹, 山口隆司, 中村美砂: 地域在住高齢者の認知機能低下を反映する要素の検討 - 各種検査を用いて -. 第37回日本認知症学会, 札幌, 2018.10.12-14. (Dementia Japan, 32(3):513, 2018.)

中村美砂, 今岡真和, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 武田雅俊: 地域在住高齢者の認知機能と体組成との関係. 第25回日本未病システム学会, 東京, 2018.10.27-28.

■メディア

掲載「暮らしを豊かにヘルシーに 初夏の楽しみ梅しごと」リビング和歌山, 2018年6月2日号.

録画出演「薬味スペシャル 梅で骨粗鬆症予防」TBS ジョブチューン, 2018.7.3.

記者発表「梅の抗アレルギー作用－細胞・動物実験と住民調査による研究－」和歌山県立医科大学, 2018.9.25.

■社会活動

【講師】

認知症予防プロジェクト調査結果報告会. 貝塚市役所, 2018.3.15.

出前講座「ミトコンドリア ―どこから来て、どんな働きをする?―」香里ヌヴェール学院高等学校スーパーサイエンスコース1年生, 寝屋川市, 2018.6.21.

出前講座「ロコモティブシンドロームを予防する ―あなたのロコモ度は?―」泉南市樽井公民館主催 シニア健康作りプロジェクト, 2018.11.1.

つげさんアタマとカラダのヘルスチェック結果説明会. 貝塚市コスモシアター, 2018.11.12.

【非常勤講師】

病理学. 河崎会看護学校第1学科, 2018.10-12.

【学会運営】

Journal of Basic and Clinical Medicine Editorial board member.

World Journal of Experimental Medicine Editorial board member.

日本病理学会 評議委員.

日本内分泌学会 評議委員.

日本臨床内分泌病理学会 評議委員.

日本未病システム学会 評議委員.

【論文査読】

Clinical Interventions in Aging (2018年1月)

SciFed Nursing & Healthcare Journal (2018年7月)

New Insights in Obesity: Genetics and Beyond (2018年9月)

■研究助成

中村美砂(代表), 今岡真和: 認知症予防をめざした運動指導へのロコモ25スコアの有効性. 科学研究費 基盤(C), 2018-2020年度.

中村美砂(代表): 地域在住高齢者および軽度認知症者の認知機能と骨代謝マーカーとの関係. 公益財団大阪認知症研究会医学研究助成, 2018年度.

今岡真和(代表), 中尾英俊, 田崎史江, 肥田光正, 中村美砂: フレイル、認知機能低下に関わる要因のコホート調査. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

今岡真和(代表), 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江: 住民主体の互助活動による認知機能向上プログラムの効果検証: ランダム化比較試験. 公益財団大阪ガスグループ福祉財団 調査・研究助成, 2018年度.

橋本 雅至

■著書

【共著】

橋本雅至, 村西壽祥 編集, 松尾善美 監修: 教科書にはない敏腕PTのテクニク 臨床実践 肩関節の理学療法. 文光堂, 東京, 194頁, 2018.5.

橋本雅至, 木下和昭: 第4章4 アキレス腱断裂(手術適応例). pp.196-205. 西守隆 編著, 上杉雅之監修: 統合と解
釈がよくわかる実践! 理学療法評価学. 医歯薬出版, 東京, 305頁, 2018.3.

■論文

【原著】

木下和昭, 橋本雅至, 中尾英俊, 澳昂佑, 板谷悠佑, 福本貴典, 高嶋厚史, 大槻伸吾: 片脚立位と端座位での片側
支持姿勢の腰部周囲筋の筋活動の関係. 理学療法科学, 33(6):929-934, 2018.

高嶋厚史, 田頭悟志, 板矢悠佑, 福本貴典, 大槻伸吾, 木下和昭, 新谷健, 橋本雅至: 体幹筋・股関節周囲筋の機
能評価を目的とした難度別の core stability test の保持時間について. 関西臨床スポーツ医・科学研究会誌,
27:27-29.

■国内学会

【一般口演】

木下和昭, 橋本雅至, 横田尚子, 澳昂佑, 来田宣幸, 西澤勇一郎, 星野祐一: 器械体操に必要な倒立姿勢と身体因
子との関連性. 第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 福岡, 2018.6.14-16.

井上直人, 中川泰彰, 向井章悟, 横田尚子, 橋本雅至, 木下和昭: 小学生軟式野球選手における投球障害肘発症時
の体幹筋機能の変化. 第44回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会, 徳島, 2018.9.7-9.

木下和昭, 橋本雅至, 横田尚子, 澳昂佑, 来田宣幸, 西澤勇一郎, 星野祐一: ジュニア体操競技における倒立時の
疼痛調査. 第44回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会, 徳島, 2018.9.7-9.

高嶋厚史, 大槻伸吾, 橋本雅至, 田頭悟志, 新谷健: 地域在住高齢者における体幹筋機能とロコモティブシンドロ
ムとの関係について. 第44回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会, 徳島, 2018.9.7-9.

田崎史江, 今岡真和, 高野珠栄子, 野村和樹, 橋本雅至, 中村美砂, 村井恵, 渡利純也, 西阪亮洋, 岡本聖矢: 地域
在住高齢者の園芸活動の実態 ～園芸習慣のアンケートからわかったこと～. 第8回日本認知症予防学会学術集
会, 東京, 2018.9.24.

今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 橋本雅至, 中村美砂: ニューラルネットワークを用い
たロコモ度判定に関連する因子の相対的重要度について. 第20回骨粗鬆症学会, 長崎, 2018.10.26-28.

田頭悟志, 橋本雅至, 高嶋厚史, 福本貴典, 新谷健, 大槻伸吾: 健康教室へ参加されている高齢者に対する体幹機
能評価法が血圧・心拍数に及ぼす影響について. 第29回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 札幌, 2018.11.2-3.

木下和昭, 中川泰彰, 向井章悟, 伊藤盛春, 井上直人, 横田尚子, 橋本雅至: 小学生軟式野球選手の肘障害に影響
を与える因子 1年前の検診結果から. 第29回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 札幌, 2018.11.2-3.

木下和昭, 橋本雅至, 横田尚子, 澳昂佑: 段階づけた倒立姿勢における肩関節と肩甲骨周囲筋の筋活動の変化. 第
6回日本運動器理学療法学術大会, 福岡, 2018.12.15-16.

【ポスター】

中尾英俊, 木下和昭, 橋本雅至, 大槻伸吾: 腰痛症の高校野球選手に対する股関節屈曲筋力トレーニングが腰椎
前弯角に及ぼす影響. 第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 福岡, 2018.6.14-16.

高野珠栄子, 田崎史江, 橋本雅至, 野村和樹, 山口隆司, 中村美砂: 地域在住高齢者の認知機能低下を反映する
要素の検討 - 各種検査を用いて -. 第37回日本認知症学会, 札幌, 2018.10.12-14. (Dementia Japan, 32(3):513,
2018.)

齋藤優季, 木下和昭, 橋本雅至, 来田宣幸, 大槻伸吾: Side-bridge 姿勢における股関節の肢位の違いが腰部周囲
筋の筋活動に及ぼす影響. 第29回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 札幌, 2018.11.2-3.

新谷健, 橋本雅至, 木下和昭, 田頭悟志, 福本貴典, 高嶋厚史, 大槻伸吾: 高校男子サッカー選手における Bridge 姿勢の保持時間と筋厚との関係性. 第29回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 札幌, 2018.11.2-3.

中尾英俊, 木下和昭, 森藤武, 濱田太朗, 橋本雅至, 大槻伸吾: 中高齢者の足部アーチ低下の身体要因について. 第29回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 札幌, 2018.11.2-3.

高嶋厚史, 橋本雅至, 田頭悟志, 新谷健, 福本貴典, 木下和昭, 大槻伸吾: 運動講座に参加している高齢者における体幹筋機能と下肢機能及び移動能力との関係について. 第6回日本運動器理学療法学術大会, 福岡, 2018.12.15-16.

■社会活動

【非常勤講師】

リハビリテーション論. 大阪産業大学人間環境学部スポーツ健康学科, 2018年度前期.

スポーツ医学. 四條畷学園大学リハビリテーション学部, 2018年度後期.

スポーツトレーニングの科学 I. 武庫川女子大学健康スポーツ科学部, 2018年度後期.

【学会運営】

公益社団法人日本理学療法士協会 代議員.

阪神内部障害リハビリテーション研究会 世話人.

株式会社ワコール 人間科学研究所 外部研究指導員.

一般社団法人大阪府理学療法士会 生涯学習センター生涯学習局 理事.

■研究助成

中尾英俊 (代表), 今岡真和, 森藤武, 橋本雅至: 人工知能技術を用いた足部整形外科疾患の画像評価に関する研究. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

森藤武 (代表), 橋本雅至, 中尾英俊, 岡田守弘: 血流制限と電気刺激の併用療法の動脈血管機能に及ぼす急性効果の検証. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

畑中 良太

■著書

【共著】

村西壽祥, 畑中良太: 第3章 3-1 臨床現場におけるデータ管理. pp.45-54. 中川法一, 田中昌史 編集, 植松光俊監修: 理学療法管理学. 南江堂, 東京, 170頁, 2018.10.

■国内学会

【一般口演】

今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 畑中良太, 河野雅子, 濱村香織, 荒木佐江子, 中村美砂, 樋口由美: 産官学連携による地域資源を活用した認知症予防プログラムの活動成果報告. 日本地域理学療法学会フォーラム, 神戸, 2018.1.28.

松下一輝, 畑中良太, 今岡真和, 岡健司, 肥田光正, 古井透: 座位姿勢における膝関節屈曲角度と座圧の関連性について. 第7回日本支援工理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.9.29.

安藤卓, 樋口由美, 北川智美, 村上達典, 田村哲也, 藤堂恵美子, 畑中良太, 福永正太, 麻生真理, 山田夕姫菜: 要支援・軽度要介護高齢者における歩数とその関連要因の検討. 第5回日本地域理学療法学会学術大会学術大会, 横浜, 2018.12.8-9.

藤堂恵美子, 樋口由美, 北川智美, 安藤卓, 村上達典, 田村哲也, 畑中良太, 上月渉, 永井麻衣: 訪問リハビリテーションによる生活空間拡大の効果とプログラムについて. 第5回日本地域理学療法学会学術大会学術大会, 横浜, 2018.12.8-9.

北川智美, 樋口由美, 安藤卓, 村上達典, 畑中良太, 田村哲也, 上月渉, 永井麻衣, 藤堂恵美子, 高尾耕平: 専業主婦における身体活動量と健康関連 QOL の関連. 第5回日本地域理学療法学会学術大会学術大会, 横浜, 2018.12.8-9.

【ポスター】

村上達典, 樋口由美, 藤堂恵美子, 北川智美, 安藤卓, 畑中良太, 田村哲也, 永井麻衣, 上月渉: 早期からのケアマネジャーとの連携は回復期リハビリテーション病棟の在院日数を短縮する. 第16回日本神経理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.11.11-12.

村上達典, 樋口由美, 藤堂恵美子, 北川智美, 安藤卓, 畑中良太, 田村哲也, 永井麻衣, 上月渉: 回復期リハビリテーション病棟入院中の病院とケアマネジャーとの連携は在宅復帰を促進する. 第5回日本地域理学療法学会学術大会学術大会, 横浜, 2018.12.8-9.

田村哲也, 樋口由美, 北川智美, 安藤卓, 藤堂恵美子, 村上達典, 畑中良太, 並河慎二, 大方実, 吉尾雅春: 脳卒中者の二重課題歩行能力と運動・認知・生活機能の関連. 第5回日本地域理学療法学会学術大会学術大会, 横浜, 2018.12.8-9.

■社会活動

【非常勤講師】

病態学. 宝塚市立看護専門学校, 2018年度前期.

人間発達学. 四條畷学園大学, 2018年度後期.

発達系理学療法学. 畿央大学, 2018年度後期.

リハビリテーション論. 河崎会看護専門学校, 2018年度.

【講師】

特別講義. 平成リハビリテーション専門学校, 2018.12.5.

運動が苦手な子どもたちー発達障がい児への理学療法士の関わりー. 平成29年度第2回大阪河崎リハビリテーション大学子育て支援室公開講座, 2018.3.4.

【学会運営】

第30回大阪府理学療法学会学術大会 学会誌部. 大阪, 2018.7.1.

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

第5回日本小児理学療法学会学術大会 演題査読委員. 大阪, 2018.12.22-23.

■研究助成

畑中良太: 発達性協調障害に関する授業および支援、講演. 大阪河崎リハビリテーション大学 学長裁量経費, 2018年度.

久利 彩子

■論文

【原著】

有末伊織, 岩下篤司, 川中利夫, 小西有人, 田巻加津哉, 久利彩子, 吉田正樹: 歩行時に足指骨や中足骨で床を押

す力に関する研究：計測部位の違いと歩行速度の違いによる比較．理学療法科学，33(6):863-867, 2018.

【報告】

久利彩子，田崎史江，中裕俊介，竹内直子：エノコログサにおける引張抵抗力推定の可能性評価．大阪河崎リハビリテーション大学紀要，12:59-65, 2018.

■国際学会

【ポスター】

Iori Arisue, Atsushi Iwashita, Toshio Kawanaka, Yuto Konishi, Katsuya Tamaki, Ayako Hisari, Masaki Yoshida:
A study of the toes pressing force in gait : Analysis of the time when the pressing force peaked. The International Society of Electrophysiology and Kinesiology (ISEK) 2018, University College Dublin (UCD), Ireland, 2018.6.30-7.2.

■国内学会

【シンポジウム】

竹内直子，久利彩子，綿森葉子：方向データとしての足圧中心位置データの扱い方 —円ヒストグラムと経験分布関数による検討— ．科研費シンポジウム「空間データと災害の統計モデル」，同志社大学，2018.1.27.

【一般口演】

久利彩子，竹内直子，吉田正樹：足趾の機能分類と機能評価 —片脚立位において— ．第39回バイオメカニズム学術講演会，筑波大学，2018.11.10-11.

竹内直子，久利彩子，綿森葉子：両脚立位における足圧中心移動方向の分布モデルを得るためのサンプリング周波数の検討 —8方位において— ．第39回バイオメカニズム学術講演，筑波大学，2018.11.10-11.

【ポスター】

渡利純也，岡本聖矢，西阪亮洋，田崎史江，久利彩子，村井恵：園芸作業の分析と身体に与える影響—ねじり鎌による除草作業の姿勢— ．第11回日本園芸療法学会，大阪河崎リハビリテーション大学，2018.11.24.

田崎史江，水野貴子，武井麻喜，生水智子，久利彩子，芦塚あおい，村井恵：3種類の移植ごて使用時の手関節橈尺屈の関節角度の特徴．第11回日本園芸療法学会，大阪河崎リハビリテーション大学，2018.11.24.

■社会活動

【講師】

出前講座「日常生活を科学する～身体の動きについて～」香里ヌヴェール学院高等学校，2018.6.28.

リハビリテーション概論「理学療法」NPO法人園芸療法研究会西日本 ころの時代の園芸療法講座，大阪，2018.12.8.

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員．大阪河崎リハビリテーション大学，2018.11.24-25.

肥田 光正

■著書

【共著】

浜岡克伺，肥田光正：第5章 1 脳血管障害（急性期）. pp.236-243. 西守隆 編著，上杉雅之 監修：統合と解釈がよくわかる実践！理学療法評価学．医歯薬出版，東京，305頁，2018.3.

■論文

【原著】

- Mitsumasa Hida, Yuko Deguchi, Kazuya Miyaguchi, Masako Nakazono, Naoki Hirata, Rie Nakagawa, Atsushi Kitayama : Association between Acute Postoperative Pain and Recovery of Independent Walking Ability after Surgical Treatment of Hip Fracture. *Progress in Rehabilitation Medicine*, 3:1-7, 2018.
- Tadasuke Ohnishi, Mitsumasa Hida, Yukio Nakamura, Chikamune Wada : Novel method for evaluation of hindfoot alignment in weight-bearing position using laser beam. *Journal of physical therapy science*, 30(3):771-775, 2018.
- Tadasuke Ohnishi, Mitsumasa Hida, Takayuki Nagasaki, Chikamune Wada : Novel method for evaluation of frontal plane knee alignment using bony prominences in patients with osteoarthritis. *Journal of physical therapy science*, 30(9):1168-1172, 2018.
- 浜岡克伺, 肥田光正, 北山淳 : 若年者における慢性疼痛の実態調査. *慢性疼痛*, 37(1):104-108, 2018.
- 肥田光正, 浜岡克伺, 北山淳, 大西忠輔, 宮口和也 : 大学生の慢性疼痛保有者の社会的背景と心理的特徴. *慢性疼痛*, 37(1):139-142, 2018.
- 肥田光正, 出口祐子, 宮口和也, 中園雅子, 平田直希, 中川理恵, 北山淳, 浜岡克伺 : 大腿骨頸部骨折による人工骨頭置換術後患者の歩行能力回復の予測因子 急性期術後痛と下肢筋力に着目した前向き研究. *理学療法科学*, 33(3):529-533, 2018.
- 宮口和也, 出口祐子, 中園雅子, 平田直希, 肥田光正 : 肩関節周囲炎へのジクロフェナクナトリウムを用いたイオントフォレーシスの効果と安全性に関する予備的研究. *理学療法科学*, 33(6):1003-1006, 2018.

■国内学会

【一般口演】

- 浜岡克伺, 肥田光正, 高見栄喜, 北山淳 : 若年者における身体活動の実態 身体的・心理的・社会的因子を含めた調査. 第47回日本慢性疼痛学会, 大阪, 2018.2.16-17.
- 肥田光正, 浜岡克伺, 北山淳, 高見栄喜 : 慢性疼痛有訴者の社会的背景と心理的特徴. 第47回日本慢性疼痛学会, 大阪, 2018.2.16-17.
- 宮口和也, 平田直希, 出口祐子, 中園雅子, 肥田光正, 佐伯武士 : 入院患者の下肢浮腫に対する高反発マットを用いた足踏み運動の影響. 第28回奈良県理学療法士学会, 奈良, 2018.6.24.
- 松下一輝, 畑中良太, 今岡真和, 岡健司, 肥田光正, 古井透 : 座位姿勢における膝関節屈曲角度と座圧の関連性について. 第7回日本支援工理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.9.29.

【ポスター】

- 肥田光正, 北山淳, 浜岡克伺, 高見栄喜, 大西忠輔 : 若年層の慢性疼痛に関連する因子と慢性疼痛有訴者の心理的特徴. 第5回日本予防理学療法学会学術大会, 福岡, 2018.10.20-21.

■勉強会

【講師】

- 肥田光正 : 介護予防・健康増進に関するトレーニング法. 国際エロンゲーショントレーニング協会主催 指導者講習会講師, 福井, 2018.3.18.
- 肥田光正 : エロンゲーショントレーニングの指導者講習会の講師. 国際エロンゲーショントレーニング協会主催 指導者講習会, 大津, 2018.7.1.
- 肥田光正 : エロンゲーショントレーニングの指導者講習会の講師. 国際エロンゲーショントレーニング協会主催

指導者講習会, 石川, 2018.12.2.

■社会活動

【講師】

リハビリ教室 講師. 全国パーキンソン病友の会大阪府支部「いずみ会」, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.9.16,12.8.

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

■研究助成

今岡真和(代表), 中尾英俊, 田崎史江, 肥田光正, 中村美砂: フレイル、認知機能低下に関わる要因のコホート調査. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

肥田光正: 滋賀県守山市の地域在住高齢者を対象とした「地域展開型介護予防教室」開催. 大阪河崎リハビリテーション大学 学長裁量経費, 2018年度.

古井 透

■論文

【原著】

古井正代, 古井透: いのちをまもりそだてる —障害者の地域育て・子育て—. リハビリテーションエンジニアリング, 33(1):2-7, 2018.

■国内学会

【一般口演】

松下一輝, 畑中良太, 今岡真和, 岡健司, 肥田光正, 古井透: 座位姿勢における膝関節屈曲角度と座圧の関連性について. 第7回日本支援工理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.9.29.

【シンポジウム】

古井透: 健康長寿キャンペーンの罪: 『歩けなくなったらおしまい』. 大会校企画シンポジウム「障害学とリハビリテーション学との対話—予防・ヘルスプロモーションをキーワードにして」. 障害学会第15回大会, 浜松, 2018.11.18.

■社会活動

【学会運営】

座位姿勢計測研究会 代表.

【ボランティア活動】

全国パーキンソン病友の会大阪府支部「いずみ会」リハビリ教室. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.1-12 (1回/週).

全国パーキンソン病友の会大阪府支部「忠岡つくし会」リハビリ教室. 忠岡町立総合福祉センター, 2018.1-12 (1回/週).

社会福祉法人 聖フランシスコ会 ふるさとの家 リハビリ相談会. 2018.1-12.

【公開講座主催】

第8回阪和地域リハビリテーション研究会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.2.10.

■研究助成

古井透, 今岡真和, 寺山久美子:「阪和地域リハビリテーション研究会」この10年の活動と今後に向けて. 大阪河崎リハビリテーション大学学長裁量経費, 2018年度.

■その他

バリアフリー展 2018 大阪河崎リハビリテーション大学座位姿勢計測ブース出展. インテックス大阪, 2018.4.19-21.

村西 壽祥

■著書

【共著】

橋本雅至, 村西壽祥 編集, 松尾善美 監修:教科書にはない敏腕 PT のテクニック 臨床実践 肩関節の理学療法. 文光堂, 東京, 194 頁, 2018.5.

村西壽祥, 畑中良太:第3章 3-1 臨床現場におけるデータ管理. pp.45-54. 中川法一, 田中昌史 編集, 植松光俊監修:理学療法管理学. 南江堂, 東京, 170 頁, 2018.10.

■国内学会

【大会長基調講演】

村西壽祥: 大阪府理学療法学会の歩みと次代への継承. 第30回大阪府理学療法学会 大会長. 大阪, 2018.7.1.

【一般口演】

上谷佑稀, 中野禎, 村西壽祥, 小藤定, 小倉弥子, 彼末将吾, 湯川晃矢, 土井還, 伊藤陽一: 肩腱板断裂術後患者の主観的評価の満足度と機能評価実測値の関連性:Shoulder36 を用いて. 第30回大阪府理学療法学会. 大阪, 2018.7.1.

小林美貴, 湯川晃矢, 村西壽祥, 中野禎, 小藤定, 彼末将吾, 小倉亜弥子, 上谷佑稀, 間中智哉, 伊藤陽一: 肩関節術後のポジショニング効果に関する定量的評価. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

湯川晃矢, 村西壽祥, 中野禎, 小藤定, 彼末将吾, 小倉亜弥子, 上谷佑稀, 間中智哉, 中村博亮, 伊藤陽一: 超音波療法がRSA 術後症例の三角筋に与える影響について. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

小倉亜弥子, 村西壽祥, 中野禎, 小藤定, 彼末将吾, 湯川晃矢, 上谷佑稀, 間中智哉, 伊藤陽一: RSA 術後の上腕延長率が三角筋硬度と術後機能に与える影響. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

丸山翔太, 小倉亜弥子, 村西壽祥, 中野禎, 小藤定, 彼末将吾, 湯川晃矢, 上谷佑稀, 間中智哉, 伊藤陽一: RSA 術後の残存腱板が術後機能に与える影響. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

小藤定, 村西壽祥, 中野禎, 小倉亜弥子, 彼末将吾, 湯川晃矢, 上谷佑稀, 間中智哉, 伊藤陽一: RSA 術後症例の肩関節屈曲時の肩関節と肩甲骨、胸椎の関係性. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

中野禎, 村西壽祥, 桑野正樹, 小藤定, 彼末将吾, 小倉亜弥子, 湯川晃矢, 上谷佑稀, 伊藤陽一: RSA と健常肩における肩挙上時の肩関節周囲筋の筋活動比率の違い. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

上谷佑稀, 中野禎, 村西壽祥, 小藤定, 小倉亜弥子, 彼末将吾, 桑野正樹, 中村博亮, 間中智哉, 伊藤陽一: RSA におけるインレイ及びオンレイタイプの機種相違が及ぼす影響. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

木村俊介, 小藤定, 村西壽祥, 中野禎, 小倉亜弥子, 湯川晃矢, 彼末将吾, 上谷佑稀, 間中智哉, 伊藤陽一: ARCR 術後の挙上制限に対する治療的電気刺激の効果について. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

上谷佑稀, 中野禎, 村西壽祥, 小藤定, 小倉亜弥子, 彼末将吾, 桑野正樹, 中村博亮, 間中智哉, 伊藤陽一
Scapular dyskinesis に対する運動療法の効果検証. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

土井環, 中野禎, 村西壽祥, 小藤定, 小倉亜弥子, 彼末将吾, 湯川晃矢, 上谷佑稀, 間中智哉, 伊藤陽一: 腱板
断裂術後3カ月の機能が6カ月後のSh36に及ぼす影響. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

桑野正樹, 村西壽祥, 中野禎, 小藤定, 新栞剛也, 小倉亜弥子, 湯川晃矢, 間中智哉, 伊藤陽一: リバース型人
工肩関節置換術後3年の術後経過とADLについて. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

戸高尚秀, 村西壽祥, 中野禎, 彼末将吾, 小藤定, 小倉亜弥子, 湯川晃矢, 上谷佑稀, 間中智哉, 伊藤陽一:
RSA術後の三角筋断面積と肩関節機能との関連性. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

湯川晃矢, 村西壽祥, 中野禎, 小藤定, 彼末将吾, 小倉亜弥子, 上谷佑稀, 間中智哉, 中村博亮, 伊藤陽一:
RSA術後での内転制限は挙上角度に影響を及ぼす. 第15回肩の運動機能研究会. 大阪, 2018.10.19-20.

【ポスター】

村上伊吹樹, 中尾英俊, 村西壽祥: 腰痛症のある空手道選手の体幹持久性について. 第30回大阪府理学療法学会
大会, 大阪, 2018.7.1.

■社会活動

【座長】

第30回大阪府理学療法学会大会記念講演(講演: 武富由雄, 次代を担う理学療法士へ ~PT タケトミが伝えた
いこと~) 2018.7.1.

【学会運営】

第30回大阪府理学療法学会大会 大会長. 大阪, 2018.7.1.

公益社団法人大阪府理学療法士会 理事.

公益社団法人日本理学療法士協会 代議員.

森藤 武

■論文

【原著】

Tanaka Minoru, Morifuji Takeshi, Yoshikawa Madoka, Nakanishi Ryouyuke, Fujino Hidemi: Effects of combined
treatment with blood flow restriction and low-intensity electrical stimulation on diabetes mellitus-associated
muscle atrophy in rats. Journal of Diabetes, 2018 Sep 18. doi: 10.1111/1753-0407.12857. [Epub ahead of print]

■国内学会

【一般口演】

森藤武, 藤野英己: 静的ストレッチングが骨関節疾患を有する運動習慣のない高齢者の動脈ステイフネスに及
ぼす効果. 第26回日本運動生理学会大会, 大阪, 2018.7.28-29.

【ポスター】

中尾英俊, 木下和昭, 森藤武, 濱田太朗, 橋本雅至, 大槻伸吾: 中高齢者の足部アーチ低下の身体要因について.
第29回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 札幌, 2018.11.2-3.

■社会活動

【講師】

運動学. 神戸大学医学部保健学科, 2018.4-6.

リハビリテーション. 河崎会看護専門学校看護第2学科, 2018.10-12.

スポーツ現場の体幹機能障害に対するアプローチ. 一般社団法人アスリートケア主催 2018年第3回ワークショップ, 大阪, 2018.10.28.

【学会運営】

第30回大阪府理学療法学会 広報・渉外局 局長. 大阪, 2018.7.1.

公益社団法人 大阪府理学療法士会 泉州ブロック学術局 協力員. 2018年度.

■研究助成

森藤武（代表）, 橋本雅至, 中尾英俊, 岡田守弘: 血流制限と電気刺激の併用療法が動脈血管機能に及ぼす急性効果の検証. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

中尾英俊（代表）, 今岡真和, 森藤武, 橋本雅至: 人工知能技術を用いた足部整形外科疾患の画像評価に関する研究. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

■その他

選抜・全国高等学校野球大会（甲子園大会）におけるメディカルサポート. 甲子園球場, 2018.3.8.

野球日本代表 U-18 (AAA) のメディカルサポート. 東京, 2018.8.

<作業療法学専攻>

石川 健二

■論文

【原著】

石川健二, 高橋泰子: P300 検出による認知症コンバート要因の検討 ～二重の意識構造からなる感情のメカニズム～. 日本早期認知症学会誌, 11(1):41-49, 2018. (日本早期認知症学会 優秀論文賞 受賞)

【報告】

石川健二, 高橋泰子: 臨床実習の情意面からみた効果の検証 - TEG における臨床実習前後の比較 - . リハビリテーション教育研究, 24:184-185, 2018.

■国内学会

【ポスター】

石川健二, 高橋泰子, 中山美佐恵, 中岡真弘: 就労支援に携わる人材の育成 - 障害福祉サービス等報酬改定からみたリハビリテーションの役割 - . 全国リハビリテーション学校協会 第31回教育研究大会・教員研修会, 札幌, 2018.8.24-25.

高橋泰子, 石川健二, 山口愛葉, 林仁司: 学生の虐待の認識 ～医療従事者としての役割と発見～. 全国リハビリテーション学校協会 第31回教育研究大会・教員研修会, 札幌, 2018.8.24-25.

石川健二: 軽度認知障害から認知症へコンバートする要因 - 二重に構造化された意識過程からの検証 - . 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9.

石川健二, 高橋泰子, 山口三千夫: MCI の感情状態がもたらす作動記憶課題への影響 - アパシー状態評価の検討 - . 第19回日本早期認知症学会学術大会, 松江, 2018.10.6-7.

■社会活動

【非常勤講師】

福祉用具学. 大阪府立大学, 2018年度前期.

【講師】

認知症サポーター養成講座. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.5.

【学会運営】

日本作業療法士協会学会(名古屋)演題査読委員.

近畿作業療法士協会学会(大阪)演題査読委員.

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

【その他】

第14回「広げよう心のネットワーク」あすなろクラブ実行委員, 貝塚市, 2018.12.

貝塚市就労継続支援B型あすなろクラブ 運営委員.

岡田 守弘

■社会活動

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

医学研究費審査 Health and Medical Research Fund. the Food and Health Bureau of the Government of the Hong Kong Special Administrative Region.

■研究助成

森藤武(代表), 橋本雅至, 中尾英俊, 岡田守弘: 血流制限と電気刺激の併用療法が動脈血管機能に及ぼす急性効果の検証. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

■その他

和歌山県立医科大学付属病院 非常勤医師.

生水 智子

■国内学会

【一般口演】

中西遥, 中田伊知子, 生水智子, 樋口由美, 高畑進一: 在宅ケアを支えるリハビリ専門職の育成事業—現職者を対象とした教育プログラムの紹介と受講生の主観的知識の変化—. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9.

【ポスター】

田崎史江, 水野貴子, 武井麻喜, 生水智子, 久利彩子, 芦塚あおい, 村井恵: 3種類の移植ごて使用時の手関節橈尺屈の関節角度の特徴. 第11回日本園芸療法学会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24.

■社会活動

【非常勤講師】

精神障害作業療法学 I. 大阪府立大学, 2018.4-9.

精神障害作業療法学実習. 大阪府立大学, 2018.10-12.

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

一般社団法人 大阪府作業療法士会 学術局学術部部員.

上島 健

■国際学会

【ポスター】

Takeshi Kamishima, Hiroshi Ando, Kenji Hiramoto, Eiji Taniguchi, Kunihiro Umayahara : Relation between height of bathtub edge and FIM or Lawton's IADL scale -Analysis on differences in ownership of houses-. The 17th World Federation of Occupational Therapists (WFOT) Congress in Cape Town, South Africa in 2018. Cape Town International Convention Centre, South Africa, 2018.5.21-25.

Kenji Hiramoto, Takeshi Kamishima, Kunihiro Umayahara : A life story interview with a mother who has a son in middle age with profound intellectual disability. Changes in mutual relationship between a client and his mother. The 17th World Federation of Occupational Therapists (WFOT) Congress in Cape Town, South Africa in 2018. Cape Town International Convention Centre, South Africa, 2018.5.21-25.

■国内学会

【一般口演】

平本憲二, 上島健, 馬屋原邦博: 中年期中等度知的障害者の母親のライフストーリー. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9.

平本憲二, 田崎史江, 上島健, 馬屋原邦博: 衝動の統制が困難な知的障害者に対する華道の果たした役割. 第11回日本園芸療法学会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.25.

【ポスター】

上島健, 平本憲二, 馬屋原邦博, 谷口英治: 臨床実習における実習生の自己評価に関する分析(第2報)—実習地評価で課題を抱えた学生の支援について—. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9.

上島健, 平本憲二, 馬屋原邦博, 谷口英治: 臨床実習で記録課題の提出に難渋した実習生の支援過程 ～休学中から復学後の実習支援経過からみた考察～. 全国リハビリテーション学校協会第31回教育研究大会・教員研修会, 札幌, 2018.8.24-25.

■社会活動

【座長】

高齢期1. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7.

【講師】

介護職員初任者研修課程講師. 大阪府立貝塚高等学校, 2018.8.1.

尼崎市住宅改造助成事業講師. 尼崎市, 2018.4.1-2019.3.31.

【学会運営】

一般社団法人 大阪府作業療法士会 理事. (2018.6 まで)

一般社団法人 日本作業療法士協会 代議員.

一般社団法人 日本作業療法士協会 第4期 学会演題審査委員.

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

【嘱託委員】

公益社団法人 大阪介護福祉士会 理事. 大阪府社会福祉会館, 2017.6-2019.6.

大阪市障がい支援区分認定審査会 役員. (2018.6 まで)

大阪市障がい支援区分認定審査会 委員. 大阪市西淀川区役所, 2017.4.1-2019.3.31.

貝塚市介護認定審査会 委員・貝塚市役所, 2017.4.1-2019.3.31.

嶋野 広一

■国内学会

【ポスター】

嶋野広一, 長尾徹, 花房謙一, 福澤優, 古山茂樹, 宇都春海: 介護老人保健施設入所者の面会頻度を増やす試み ～面会スタンプリナー導入後の経過報告～. 第12回日本作業療法研究学会学術大会, 埼玉県立大学, 2018.10.13-14.

■社会活動

【講師】

介護等実習. 帝塚山大学, 2018.5.23.

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

高野 珠栄子

■論文

【原著】

田崎史江, 野村和樹, 高野珠栄子, 中村美砂: 地域在住中高年者および高齢者の園芸習慣と体組成や認知機能との関係. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 12:37-45, 2018.

■国内学会

【一般口演】

森田浩生, 今岡真和, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: 男女別に見たロコモティブシンドロームと関係する体組成の探索. 第32回日本体力医学会近畿地方会, 奈良, 2018.2.17.

西本拓未, 今岡真和, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: ロコモティブシンドロームとサルコペニアとの関連性について. 第32回日本体力医学会近畿地方会, 奈良, 2018.2.17.

今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: 地域在住高齢者における転倒とフレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームの関連について. 第30回大阪府理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.7.1.

田崎史江, 今岡真和, 高野珠栄子, 野村和樹, 橋本雅至, 中村美砂, 村井恵, 渡利純也, 西阪亮洋, 岡本聖矢: 地域在住高齢者の園芸活動の実態 ～園芸習慣のアンケートからわかったこと～. 第8回日本認知症予防学会学術集会, 東京, 2018.9.24.

今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 橋本雅至, 中村美砂: ニューラルネットワークを用いたロコモ度判定に関連する因子の相対的重要度について. 第20回骨粗鬆症学会, 長崎, 2018.10.26-28.

【ポスター】

中村美砂, 今岡真和, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 武田雅俊: 地域在住高齢者の認知機能と体組成との関係. 第25回日本未病システム学会, 東京, 2018.10.27-28.

高野珠栄子, 田崎史江, 橋本雅至, 野村和樹, 山口隆司, 中村美砂: 地域在住高齢者の認知機能低下を反映する要素の検討 - 各種検査を用いて -. 第37回日本認知症学会, 札幌, 2018.10.12-14. (Dementia Japan, 32(3):513, 2018.)

■社会活動

【講師】

認知症予防プロジェクト調査結果報告会．貝塚市役所，2018.3.15.

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員．大阪河崎リハビリテーション大学，2018.11.24-25.

武井 麻喜

■国内学会

【ポスター】

田崎史江，水野貴子，武井麻喜，生水智子，久利彩子，芦塚あおい，村井恵：3種類の移植ごて使用時の手関節橈尺屈の関節角度の特徴．第11回日本園芸療法学会，大阪河崎リハビリテーション大学，2018.11.24.

■社会活動

【非常勤講師】

リハビリテーション論．河崎会看護専門学校看護第1学科2年生，2018.7-8.

大阪府立藤井寺支援学校 福祉医療関係人材活用事業作業療法分野 特別非常勤講師．2018年度．

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員．大阪河崎リハビリテーション大学，2018.11.24-25.

第42回日本高次脳機能障害学会学術総会 運営委員．神戸，2018.12.6-7.

田崎 史江

■論文

【原著】

Kazue Tazaki, Atsuko Fukuyama, Fumie Tazaki, Yoshiaki Shintaku, Keiichi Nakamura, Teruaki Takehara, Yoshihiro Katsura, and Keisuke Shimada : Twenty Years after the Nakhodka Oil Spill Accident in the Sea of Japan, How Has Contamination Changed?. *Minerals*, 8,178,2018. doi:10.3390/min8050178.

Kazue Tazaki, Atsuko Fukuyama, Fumie Tazaki, Masayuki Okuno, Yumiko Hashida, Shozo Hashida, Teruaki Takehara, Keiichi Nakamura and Tomohiro Kato: Mineralogical and Elemental Composition of *Pectinatella magnifica* and Its Statoblasts. *minerals*, 8,242,2018. doi:10.3390/min8060242.

田崎史江，野村和樹，高野珠栄子，中村美砂：地域在住中高年者および高齢者の園芸習慣と体組成や認知機能との関係．大阪河崎リハビリテーション大学紀要，12:37-45, 2018.

田崎和江，福山厚子，田崎史江，柳場達夫，橋田由美子，橋田省三，竹原照明：石川県金沢市で発見された希少黒柿チップ染色の事例．人間・植物関係学会誌，17(2):7-14, 2018.

【報告】

久利彩子，田崎史江，中裕俊介，竹内直子：エノコログサにおける引張抵抗力推定の可能性評価．大阪河崎リハビリテーション大学紀要，12:59-65, 2018.

■国際学会

【ポスター】

Fumie Tazaki, Atsuko Fukuyama, Kazue Tazaki : An experimental dyeing with tree chip of Kurogaki (black persimmon; *Diospyros kaki*). *Baltic Conference Series 2018 -Wood Technology Conference-*, Stockholm,

Sweden, 2018.5.14-17.

■国内学会

【一般口演】

今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 畑中良太, 河野雅子, 濱村香織, 荒木佐江子, 中村美砂, 樋口由美: 産官学連携による地域資源を活用した認知症予防プログラムの活動成果報告. 日本地域理学療法学会フォーラム, 神戸, 2018.1.28.

森田浩生, 今岡真和, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: 男女別に見たロコモティブシンドロームと関係する体組成の探索. 第32回日本体力医学会近畿地方会, 奈良, 2018.2.17.

西本拓未, 今岡真和, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: ロコモティブシンドロームとサルコペニアとの関連性について. 第32回日本体力医学会近畿地方会, 奈良, 2018.2.17.

田崎和江, 橋田由美子, 橋田省三, 番匠尚子, 田崎史江, 竹原道明, 中村圭一, 高橋久: 河北潟に流入する河川周辺の農業: 水質・土質・米質の変化. 人間・植物関係学会2018年大会, 佐賀, 2018.6.9-10.

今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: 地域在住高齢者における転倒とフレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームの関連について. 第30回大阪府理学療法学会大会, 大阪, 2018.7.1.

田崎史江, 今岡真和, 高野珠栄子, 野村和樹, 橋本雅至, 中村美砂, 村井恵, 渡利純也, 西阪亮洋, 岡本聖矢: 地域在住高齢者の園芸活動の実態～園芸習慣のアンケートからわかったこと～. 第8回日本認知症予防学会学術集会, 東京, 2018.9.24.

今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 橋本雅至, 中村美砂: ニューラルネットワークを用いたロコモ度判定に関連する因子の相対的重要度について. 第20回骨粗鬆症学会, 長崎, 2018.10.26-28.

平本憲二, 田崎史江, 上島健, 馬屋原邦博: 衝動の統制が困難な知的障害者に対する華道の果たした役割. 第11回日本園芸療法学会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.25.

廣田正博, 田崎史江, 河崎建人: 精神科急性期病棟における園芸活動の有効性～激越性うつ病患者の衝動的思考を転換する一考察～. 第11回日本園芸療法学会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.25.

古川絵美, 南征吾, 田崎史江: 急性期病院での園芸を用いた作業療法の紹介～園芸を用いた作業療法実践により自己身体への気づきが認められた視床出血後の事例を通して～. 第11回日本園芸療法学会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.25.

今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 前淵元宏, 伊吹昌久, 樋口由美: 地域在住高齢者における認知機能向上を目的とした運動教室における栄養補助介入試験: ランダム化比較試験 (UMIN000030404) 第5回日本地域理学療法学会学術大会, 横浜, 2018.12.8-9.

【ポスター】

高野珠栄子, 田崎史江, 橋本雅至, 野村和樹, 山口隆司, 中村美砂: 地域在住高齢者の認知機能低下を反映する要素の検討 - 各種検査を用いて -. 第37回日本認知症学会, 札幌, 2018.10.12-14. (Dementia Japan, 32(3):513, 2018.)

中村美砂, 今岡真和, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 武田雅俊: 地域在住高齢者の認知機能と体組成との関係. 第25回日本未病システム学会, 東京, 2018.10.27-28.

渡利純也, 岡本聖矢, 西阪亮洋, 田崎史江, 久利彩子, 村井恵: 園芸作業の分析と身体に与える影響-ねじり鎌による除草作業の姿勢-. 第11回日本園芸療法学会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24.

田崎史江, 水野貴子, 武井麻喜, 生水智子, 久利彩子, 芦塚あおい, 村井恵: 3種類の移植ごて使用時の手関節橈

尺屈の関節角度の特徴. 第11回日本園芸療法学会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24.

■社会活動

【講師】

ボタニカル・ハーブの講座. 貝塚市立山手地区公民館, 2018.11.01.

つげさんアタマとカラダのヘルスチェック結果説明会. 貝塚市コスモシアター, 2018.11.12.

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

人間・植物関係学会 査読、会計監査. 2015.6-2019.3.

【嘱託委員】

阪南市泉南市岬町障害支援区分認定審査委員.

■研究助成

今岡真和(代表), 中尾英俊, 田崎史江, 肥田光正, 中村美砂: フレイル、認知機能低下に関わる要因のコホート調査.
大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2018年度.

田崎史江: An experimental dyeing with tree chip of Kurogaki (Black persimmon; Diospyros Kaki). 海外学術発表,
大阪河崎リハビリテーション大学 学長裁量経費, 2018年度.

今岡真和(代表), 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江: 住民主体の互助活動による認知機能向上プログラムの効果検証:
ランダム化比較試験. 公益財団大阪ガスグループ福祉財団 調査・研究助成, 2018年度.

谷口 英治

■論文

【総説】

武田雅俊, 谷口英治, 工藤喬: 二つの「軽度認知障害」と認知症前状態を表す概念の推移. 臨床精神医学,
47(12):1341-1347, 2018.

■国際学会

【ポスター】

Takeshi Kamishima, Hiroshi Ando, Kenji Hiramoto, Eiji Taniguchi, Kunihiro Umayahara: Relation between
height of bathtub edge and FIM or Lawton's IADL scale -Analysis on differences in ownership of houses-.
The 17th World Federation of Occupational Therapists (WFOT) Congress in Cape Town, South Africa in
2018. Cape Town International Convention Centre, South Africa, 2018.5.21-25.

■国内学会

【ポスター】

上島健, 平本憲二, 馬屋原邦博, 谷口英治: 臨床実習で記録課題の提出に難渋した実習生の支援過程 ~休学中から
復学後の実習支援経過からみた考察~. 全国リハビリテーション学校協会 第31回教育研究大会・教員研
修会, 札幌, 2018.8.24-25.

上島健, 平本憲二, 馬屋原邦博, 谷口英治: 臨床実習における実習生の自己評価に関する分析(第2報)—実習地
評価で課題を抱えた学生の支援について—. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9.

■社会活動

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 事務局長. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

中裕 俊介

■論文

【報告】

久利彩子, 田崎史江, 中裕俊介, 竹内直子: エノコログサにおける引張抵抗力推定の可能性評価. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 12:59-65, 2018.

■勉強会

精神科部門作業活動分析 作業活動研究会. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018年度毎月第4木曜日.

■社会活動

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

情報科学. 河崎会看護専門学校看護第1学科1年生, 2018.9-10.

情報科学. 河崎会看護専門学校看護第2学科3年生, 2018.4-7.

スポーツ健康科学. 河崎会看護専門学校看護第2学科1年生, 2018.10-12.

水野 貴子

■国内学会

【ポスター】

田崎史江, 水野貴子, 武井麻喜, 生水智子, 久利彩子, 芦塚あおい, 村井恵: 3種類の移植ごて使用時の手関節橈尺屈の関節角度の特徴. 第11回日本園芸療法学会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24.

■社会活動

【非常勤講師】

リハビリテーション. 河崎会看護専門学校看護第2学科2年生, 2018.10-11.

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

阪南市泉南市岬町障害支援区分認定審査委員.

南 征吾

■論文

【原著】

Yoshihiro Fukumoto, Yosuke Yamada, Tome Ikezoe, Yuya Watanabe, Masashi Taniguchi, Shinichiro Sawano, Seigo Minami, Tsuyoshi Asai, Misaka Kimura, Noriaki Ichihashi: Association of physical activity with age-related changes in muscle echo intensity in older adults: A 4-year longitudinal study. J Appl Physiol, 125:1468-1474, 2018.

■国際学会

【ポスター】

Seigo Minami, Hideaki Aoki, Ryuji Kobayashi, Kota Takamura, Nobuyuki Sano, Hitoshi Sakamoto: Effects

of NESS H200 Hand Rehabilitation System with supplementary upper extremity surface stimulation for chronic hemiplegia : an interim report (approximately 6 weeks). 12th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine World Congress (ISPRM 2018), Paris, France, 2018.7.8-12.

■国内学会

【一般口演】

南征吾, 林田孝明, 高村幸太, 小林隆司, 青木秀哲: 装具型機能的電気刺激装置を用いた慢性重度片麻痺上肢への介入に作業中心の課題設定を導入した事例. 第28回日本作業行動学会 学術集会, 首都大学東京, 2018.6.16-17.

東田充康, 南征吾, 河津拓, 大松慶子, 安田圭吾: いつになったら治りますか? 機能回復への固執から脱却し、作業へ焦点を当てられるようになった事例. 28回日本作業行動学会 学術集会, 首都大学東京, 2018.6.16-17.

南征吾, 青木秀哲, 高村幸太, 小林隆司, 坂本仁志: 慢性重度片麻痺に対して補助的上肢を目標とした機能的電気刺激の効果: 中間報告—生活行為に焦点を当てた訪問作業療法—. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9.

佐野伸之, 齋藤みのり, 小林隆司, 南征吾, 河本聡志: 作業療法士のコンサルテーション事業によって得られる学童保育支援員のスキルアップの構造. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9.

堀江勇太, 古川絵美, 南征吾: がん末期の事例に院内で母親の役割を支えた作業療法の実践—作業創発的臨床推論法の活用—. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9.

青木秀哲, 南征吾 他: フットドロップシステム NESS L300®を用いたトレーニングによるワクチンポリオ患者の歩容の変化. 第34回日本義肢装具学会学術大会, 名古屋, 2018.11.10-11.

古川絵美, 南征吾, 田崎史江: 急性期病院での園芸を用いた作業療法の紹介 ~園芸を用いた作業療法実践により自己身体への気づきが認められた視床出血後の事例を通して~. 第11回日本園芸療法学会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.25.

【ポスター】

林田孝明, 南征吾, 青木秀哲, 高村幸太, 小林隆司: 生活行為に焦点を当てた慢性重度片麻痺に対する在宅支援: 中間報告—装具型機能的電気刺激装置の NESS H200 を用いて—. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9.

■勉強会

【講師】

南征吾: 重度片麻痺の人に対する補助的上肢への在宅作業療法の介入— NESS H200 を用いて—. メディケア・リハビリ ON LINE, 2018.5.8.

南征吾: 重度麻痺側上肢を補助的上肢へ移行する支援プログラム開発—合目的電気刺激療法の効果—. メディケア・リハビリ勉強会 ON LINE, 2018.8.17,23.

南征吾: 重度麻痺側上肢を補助的上肢へ移行するプログラムの開発—合目的電気刺激療法—. メディケア・リハビリ 勉強会, メディケア・リハビリ(大東), 2018.8.24.

南征吾: 重度麻痺側上肢を補助的上肢へ移行するプログラムの開発—合目的電気刺激療法—. メディケア・リハビリ 勉強会, メディケア・リハビリ(京都), 2018.8.28.

南征吾: 重度麻痺側上肢を補助的上肢へ移行するプログラムの開発—合目的電気刺激療法—. メディケア・リハビリ 事例検討会, メディケア・リハビリ(大東), 2018.10.30, 12.7.

南征吾: 重度麻痺側上肢を補助的上肢へ移行するプログラムの開発—合目的電気刺激療法—. メディケア・リハビリ 事例検討会, メディケア・リハビリ(城陽), 2018.11.2, 12.6.

南征吾: 人間作業モデルの概論—実践的に捉える—. 第2回京都作業行動勉強会, 京都作業行動研究会, 2018.8.25.

南征吾：ロボットと合目的的電気刺激療法. 京都市域京都府地域リハビリテーション支援センター, がくさい病院, 2018.9.26.

南征吾：人間作業モデル講習会<大阪>. 日本作業行動学会, 大阪保健医療大学, 2018.2.10-11.

南征吾：人間作業モデル講習会<名古屋>. 日本人間作業モデル研究所, 中部大学, 2018.9.29-30.

南征吾：OTのための緩和ケア基礎知識. 第9回終末期・緩和ケア作業療法研究会, 倉敷中央病院, 2018.10.13.

■社会活動

【座長】

第28回日本作業療法学会. 名古屋国際会議場, 2018.9.7.

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

■研究助成

小林隆司(代表), 浅川康吉, 南征吾：合目的的動作と電気刺激との併用が慢性期重度片麻痺上肢の機能改善に及ぼす効果. 公立大学法人首都大学東京, 傾斜的研究費, 2018.4.19-2019.3.31.

南征吾：慢性重度片麻痺に対して補助的上肢を目的とした機能的電気刺激の効果. 大阪河崎リハビリテーション大学学長裁量経費, 2018年度.

南征吾：Effects of NESS H200 Hand Rehabilitation System with supplementary upper extremity surface stimulation for chronic hemiplegia: an interim report (approximately 6 weeks). 海外学術発表, 大阪河崎リハビリテーション大学 学長裁量経費, 2018年度.

<言語聴覚学専攻>

芦塚 あおい

■国内学会

【ポスター】

田崎史江, 水野貴子, 武井麻喜, 生水智子, 久利彩子, 芦塚あおい, 村井恵：3種類の移植ごて使用時の手関節橈尺屈の関節角度の特徴. 第11回日本園芸療法学会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24.

■社会活動

【非常勤講師】

リハビリテーション. 河崎会看護専門学校看護第2学科2年生, 2018.10-11.

【学会運営】

日本神経心理学会 評議員. 2018.11～

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

第42回日本高次脳機能障害学会学術総会 運営委員. 神戸, 2018.12.6-7.

雨宮 徹

■論文

【原著】

雨宮徹：フランクルの「幸福追求のパラドックスの図」の解釈. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 12:15-26.

2018.

■社会活動

【非常勤講師】

哲学 . 河崎会看護専門学校第2学科, 2018.4.7.

倫理学概論 I. 近畿大学, 2018.4.7.

倫理学概論 II. 近畿大学, 2018.9-2019.2.

哲学概論 I. 近畿大学, 2018.4-2019.2.

哲学概論 II. 近畿大学, 2018.9-2019.2.

【学会運営】

フランクフル研究会事務局. I-site なんば, 2018年度.

馬屋原 邦博

■論文

【報告】

馬屋原邦博, 平本憲二: 「ら」発音時の口型パターン. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 12:55-58, 2018.

■国際学会

【ポスター】

Takeshi Kamishima, Hiroshi Ando, Kenji Hiramoto, Eiji Taniguchi, Kunihiro Umayahara: Relation between height of bathtub edge and FIM or Lawton's IADL scale -Analysis on differences in ownership of houses-. The 17th World Federation of Occupational Therapists (WFOT) Congress in Cape Town, South Africa in 2018. Cape Town International Convention Centre, South Africa, 2018.5.21-25.

Kenji Hiramoto, Takeshi Kamishima, Kunihiro Umayahara: A life story interview with a mother who has a son in middle age with profound intellectual disability. Changes in mutual relationship between a client and his mother. The 17th World Federation of Occupational Therapists (WFOT) Congress in Cape Town, South Africa in 2018. Cape Town International Convention Centre, South Africa, 2018.5.21-25.

■国内学会

【一般口演】

平本憲二, 上島健, 馬屋原邦博: 中年期中等度知的障害者の母親のライフストーリー. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9.

平本憲二, 田崎史江, 上島健, 馬屋原邦博: 衝動の統制が困難な知的障害者に対する華道の果たした役割. 第11回日本園芸療法学会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.25.

【ポスター】

上島健, 平本憲二, 馬屋原邦博, 谷口英治: 臨床実習における実習生の自己評価に関する分析(第2報)—実習地評価で課題を抱えた学生の支援について—. 第52回日本作業療法学会, 名古屋, 2018.9.7-9.

上島健, 平本憲二, 馬屋原邦博, 谷口英治: 臨床実習で記録課題の提出に難渋した実習生の支援過程～休学中から復学後の実習支援経過からみた考察～. 全国リハビリテーション学校協会第31回教育研究大会・教員研修会, 札幌, 2018.8.24-25.

■社会活動

【講師】

平成29年度東京都読話講習会, 東京聴覚障害者福祉事業協会, 東京手話通訳等派遣センター, 2018.1-2.

聴覚障害の基礎知識. 2018年度手話通訳士受験講座, 東京聴覚障害者福祉事業協会, 東京手話通訳等派遣センター,
2018.8.25.

聞こえのしくみ. 小平市手話通訳者養成講習会中級クラス, 小平市福祉会館, 2018.8.23.

聞こえと補聴器・人工内耳. 平成30年度東京都読話講習会, 東京聴覚障害者福祉事業協会, 東京手話通訳等派遣センター, 2018.8.27.

第22回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会 第7分科会「福祉実践と福祉制度のあり方」共同研究者, 東京聴覚障害者福祉事業協会, 東京学芸大学, 2018.10.20-21.

木村 秀生

■論文

【原著】

木村秀生: 発達障害児の社会的媒介者としての「弱いロボット」. 臨床精神医学, 47(10):1089-1094, 2018.

■講演会

【招待講演】

障がい児の社会的媒介者としての人形・ロボット. 京都府立支援学校研究会 夏季研修会, 京都府立中丹支援学校,
2018.8.7.

乳幼児の摂食機能の発達とその援助. 泉佐野市保健センター低出生体重児交流会 研修会, 泉佐野保健センター,
2018.10.24.

■社会活動

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

【非常勤講師】

京都教育大学 特別専攻科「障害児の言語障害概論」 2018年度前期.

奈良教育大学教育学部 学校教育教員養成課程「言語治療学」2018.8.22-24.

京都医健専門学校 言語聴覚学科 2018.9-12.

京都歯科医療技術専門学校 歯科衛生士科「障害乳幼児の摂食機能障害とその援助」. 2018.6.8.

大阪府立岸和田支援学校 福祉医療関係人材活用事業 特別非常勤講師, 2018年度.

【公開講座主催】

大阪河崎リハビリテーション大学 子育て支援室 平成29年度第2回公開講座「運動が苦手な子どもたち 発達障がい児への理学療法士の関わり」2018.3.4.

大阪河崎リハビリテーション大学 子育て支援室 平成30年度第1回公開講座「子どものおもちゃ遊びを個別支援に活かす 子どもの手と道具の使い方」2018.11.3.

【嘱託委員】

一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 評価認定委員

貝塚市立保健センター 市民健康推進事業 言語相談員.

社会福祉法人わらしべ会 評議員.

高橋 泰子

■論文

【原著】

石川健二，高橋泰子：P300 検出による認知症コンバート要因の検討 ～二重の意識構造からなる感情のメカニズム～．日本早期認知症学会誌，11(1):41-49, 2018.（日本早期認知症学会 優秀論文賞 受賞）

【報告】

石川健二，高橋泰子：臨床実習の情意面からみた効果の検証 - TEG における臨床実習前後の比較 - . リハビリテーション教育研究，24:184-185, 2018.

■国内学会

【ポスター】

高橋泰子，石川健二，山口愛葉，林仁司：学生の虐待の認識 ～医療従事者としての役割と発見～．全国リハビリテーション学校協会 第 31 回教育研究大会・教員研修会，札幌，2018.8.24-25.

石川健二，高橋泰子，中山美佐恵，中岡真弘：就労支援に携わる人材の育成 - 障害福祉サービス等報酬改定から見たリハビリテーションの役割 - . 全国リハビリテーション学校協会 第 31 回教育研究大会・教員研修会，札幌，2018.8.24-25.

石川健二，高橋泰子，山口三千夫：MCI の感情状態がもたらす作動記憶課題への影響 - アパシー状態評価の検討 - . 第 19 回日本早期認知症学会学術大会，松江，2018.10.6-7.

■社会活動

【非常勤講師】

発達障害アセスメント．和歌山大学専攻科特別支援教育コーディネーターコース，和歌山大学，2018.8, 9.

【講師】

読み書き障害のある子どもへのアプローチ．豊中市教員研修 豊中市教育委員会，2018.8.9.

【嘱託委員】

特別支援教育会議委員．大阪府豊能町教育委員会，2018.4-2019.3.

巡回相談員・専門支援員．小学校・中学校における子どもの言語指導および教員への指導．大阪府豊能町教育委員会，2018.4-2019.3.

自立活動アドバイザー 小学校・中学校・特別支援学校における子どもの言語指導および教員への指導．大阪府堺市教育委員会，2018.4-2019.3.

高石市図書館指定管理者候補者選定委員会 副委員長．高石市役所，2018.8-2019.3.

【その他】

臨床発達心理士資格取得のためのスーパーバイザー 日本発達心理学会．

野村 和樹

■論文

【原著】

田崎史江，野村和樹，高野珠栄子，中村美砂：地域在住中高年者および高齢者の園芸習慣と体組成や認知機能との関係．大阪河崎リハビリテーション大学紀要，12:37-45, 2018.

■国内学会

【一般口演】

森田浩生, 今岡真和, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: 男女別に見たロコモティブシンドロームと関係する体組成の探索. 第32回日本体力医学会近畿地方会, 奈良, 2018.2.17.

西本拓未, 今岡真和, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: ロコモティブシンドロームとサルコペニアとの関連性について. 第32回日本体力医学会近畿地方会, 奈良, 2018.2.17.

今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 中村美砂: 地域在住高齢者における転倒とフレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームの関連について. 第30回大阪府理学療法学会学術大会, 大阪, 2018.7.1.

田崎史江, 今岡真和, 高野珠栄子, 野村和樹, 橋本雅至, 中村美砂, 村井恵, 渡利純也, 西阪亮洋, 岡本聖矢: 地域在住高齢者の園芸活動の実態 ～園芸習慣のアンケートからわかったこと～. 第8回日本認知症予防学会学術集会, 東京, 2018.9.24.

今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 橋本雅至, 中村美砂: ニューラルネットワークを用いたロコモ度判定に関連する因子の相対的重要度について. 第20回骨粗鬆症学会, 長崎, 2018.10.26-28.

【ポスター】

高野珠栄子, 田崎史江, 橋本雅至, 野村和樹, 山口隆司, 中村美砂: 地域在住高齢者の認知機能低下を反映する要素の検討 - 各種検査を用いて -. 第37回日本認知症学会, 札幌, 2018.10.12-14. (Dementia Japan, 32(3):513, 2018.)

中村美砂, 今岡真和, 田崎史江, 高野珠栄子, 野村和樹, 武田雅俊: 地域在住高齢者の認知機能と体組成との関係. 第25回日本未病システム学会, 東京, 2018.10.27-28.

■社会活動

【非常勤講師】

社会と制度の理解 I, II. 箕面福祉保育専門学校 介護福祉科1年生, 2018年度.

社会福祉学. 箕面福祉保育専門学校 保育科1年生, 2018.3-9.

相談援助. 箕面福祉保育専門学校 保育科1年生, 2018.10-2019.3.

【学会運営】

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2018.11.24-25.

【嘱託委員】

貝塚市社会教育委員. 2017.6-2019.5.

和田 英嗣

■社会活動

【講師】

「話す・食べる・息をする」～嚥下・飲み込む力を鍛える～. 貝塚市民講座「つるかめ大学」, 貝塚市立中央公民館 2018.5.7.

【非常勤講師】

リハビリテーション学(摂食嚥下領域). 河崎会看護専門学校看護第2学科2年生, 2018.9.18,10.5.

【公開講座主催】

大阪府言語聴覚士協会構音分科会勉強会「“声”をみる」. 大阪医療技術学園専門学校, 2018.9.25.